

↑
TSUNAGU

Rêve

PREMIUM III

Rêve(レーヴ)はフランス語で【夢】という
意味です。「お客様の夢を実現させたい」
との思いでネーミングしました。
お客様と白川建設の様々な情報発信を
させていただきます。

つなぐ家

家と庭

空間と空間

歴史と環境

暮らしと風景

人と人
昔と今

土地と文化

素材と職人

歴史をつなぐ → 街並みをつなぐ

何世代にも渡り、守り引き継いできた場所。
 そこにはたくさんの歴史が刻まれています。
 建物や建具などの目に映る物だけではなく、
 先祖代々の暮らしが歴史として刻まれています。
 子どもの誕生、娘の嫁入り、七五三、ひな祭り、お正月・・・。
 日本には素晴らしい行事がたくさんあり、
 それを家族が祝ってきました。
 その場所、その歴史を大切にし、受け継ぎ、
 つなげていくことのできる家こそが
 本当の意味での日本の家だと白川建設は考えています。

建物だけがデザインに優れ、美しく出来上がっても
 その街並みに溶けこむことができなければ、
 その建物は残念ながら美しいとはいえません。
 街並みは人の手によって形成されます。
 そこに暮らす人々の生活、文化、風土がつながり
 あって街並みを形成していくのです。
 歴史・文化・風景・眺望、すべての調和がとれて、
 視覚的に美しい街並み、美しい家が完成すると
 白川建設は考えています。



今回の建築にあたり、先祖から代々引き継がれてきた庭園の石を再利用しています。思い出の残る庭石を配置することで遠い思い出を未来に引き継いでいきます



路地裏には歴史を感じるレンガ造りの塀が当時の面影を伝えています。この景観を壊さないために、外構はおなじレンガ造りで、歴史ある街並みの景観に一役かっています。



旧広瀬邸は日本の近代産業を育成し、住友グループの基礎を確立した広瀬幸平の旧邸で国の重要文化財です。歴史的な建物と風土に接する場所に建つ家だからこそ街並みや景観はもちろん、歴史や文化までを考えた建築となっています。白川建設の物語のある家づくりの理念が生かされています。



家と庭をつなぐ

家と庭が一緒になって「家庭」という意味を表すように、家と庭をつなげて考えてこそ、美しい家＝家庭が出来上がります。

日本には四季があり、庭の木々や花の移り変わりにより季節を感じる暮らしを人々は送ってきました。庭をデザインすることで、その家の窓から見える景色は180度変わります。家と庭どちらも切り離して考えることは出来ないのです。

家と庭をつなぐデザインこそ、今の家づくりに大切な要素だと白川建設は考えています。



木と職人をつなぐ

白川建設では、品質の良い無垢材だけを社長自らが仕入れています。そして職人が木材の特性を見極め、柱、梁、桁と目的に応じて使い分け、適切な木材を選定します。豊富な経験や知識に裏付けされた高度な職人技術によって、より強い躯体が出来上がります。

山から切りだされた木は生きているから個性があり、生育環境によって様々に変化します。

それを熟知している職人が素材を見極め、丁寧に加工していく大工の手刻みにこだわることにより、工業製品では感じることのできない温もりを届けることができると考えています。

最高の木と最高の職人をつなぐこと。それも白川建設の家づくりです。



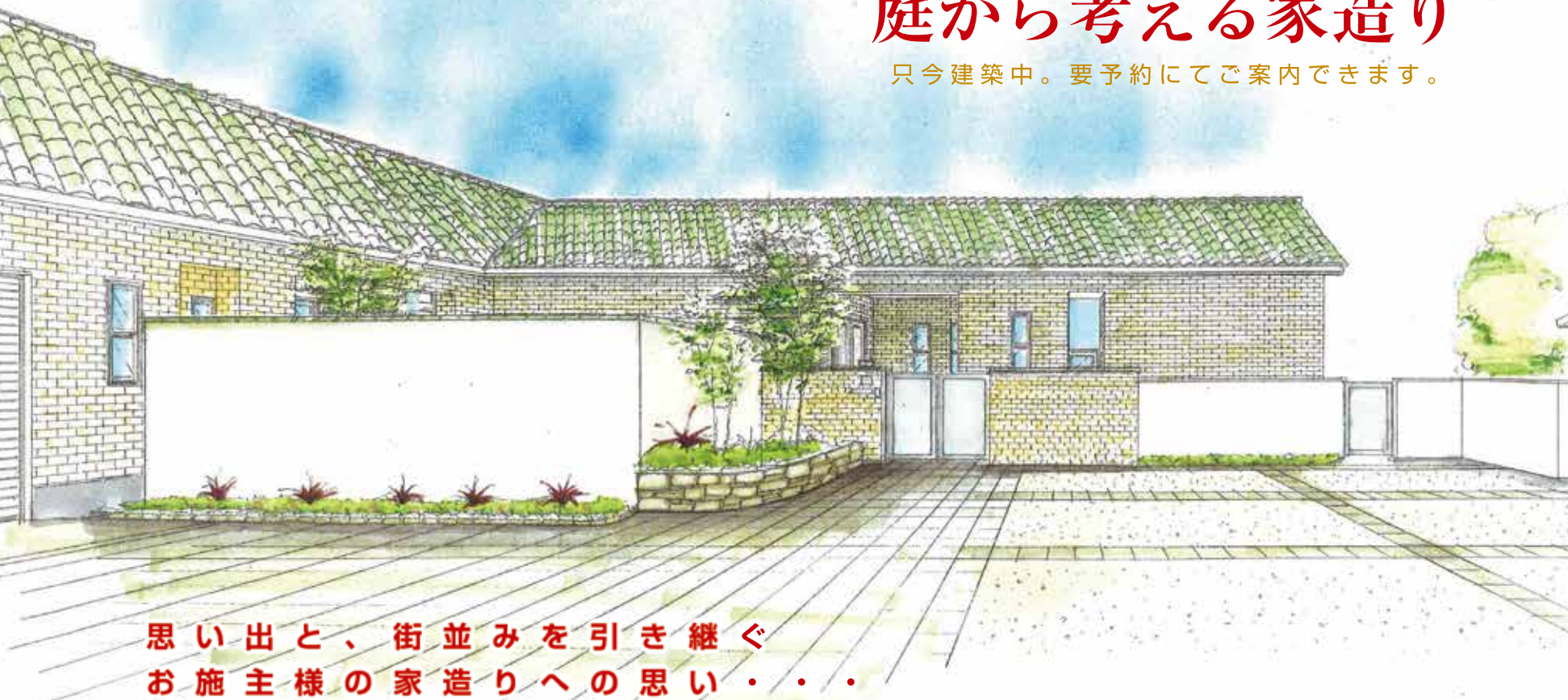
旧広瀬邸の庭園。座敷から眺める庭は季節により様々な顔を見せてくれます。歴史的な建築から、庭ありきの家づくりを知ることができます。



新居浜市御蔵町に完成予定

庭から考える家造り

只今建築中。要予約にてご案内できます。



思い出と、街並みを引き継ぐ お施主様の家造りへの思い・・・

100年くらい前に建てられた実家には立派な庭石がたくさんあり、亀石と呼ばれる大きな石の前では子どもたちが代々記念写真を撮るのが決まりごとになっていました。窓からは幼い頃の遊び場でもあった隣の広瀬公園がよく見え、公園の中からも実家が見えていたため、双方は深い関係を持った存在だという印象がありました。新しく家と庭を造るときにはこれらの思い出が大きく影響してきました。残念ながら実家の庭は全て解体したのですが、思い出の残る石は残して新しい庭に活かし、塀は広瀬公園の趣のある塀と同じレンガ塀にして、周辺の景観と“つながり”のある雰囲気にしたいと思っています。

家を正面から見ると、思った以上に

家そのものより塀や門扉などが視界に入ってきます。外観全体の見え方を考えて、家の外壁と塀や門扉などの素材や色、高さなどを決めていきました。家が完成してからの庭造りだと、どうしても“家に合わせた庭”になりがちですが、家と同時に庭を造っていくことで敷地を有効に使った建物の配置、室内からの庭の見え方や見せ方、家族が思い思いの楽しみかたのできる庭を、庭師の方とディスカッションしながら造っていくことができました。長い時間をかけたおかげで、最初に考えていたプランから最終的には大きく変わりましたが、どれもいい変化だと満足しています。家と庭の関係は、「家に住んで庭に暮らす」ということに尽きるのではないのでしょうか。



ギャラリー・オフィス「夢」

夢を叶える場所としてお客さまとお話し、木の温もりを感じていただき、一緒に夢を語りあう場所です。ここから多くの夢が叶えられています。



建築・企画・設計・施工
白川建設
有限会社

事務所・ギャラリー 新居浜市御蔵町3番29号 TEL (0897) 41-1324
工場 新居浜市上原3丁目6番32号 TEL (0897) 41-1324
建設業登録愛媛県知事(般-24)第12894号 宅地建物業登録愛媛県知事(5)第4106号
<http://s-architecture.co.jp/>

